

ガザ市への攻撃激化-「45万人以上の子ども 致命的な状況に」

●2025年9月12日アンマン（ヨルダン）発
ガザ市での軍事作戦が拡大している事態を受け、ユニセフ（国連児童基金）中東・北アフリカ地域事務所代表
エドゥアルド・ペイグベデルは以下の声明を発表しました。

日本ユニセフ協会より

●45万人以上の子どもの命が瀬戸際に

ガザ市における軍事攻撃の激化は、すでに2年近くに及び絶え間ない戦争によってトラウマを負い疲れ果てた45万人以上の子どもたちに、壊滅的な影響を与えています。飢きんと、命を奪う暴力が広がる中、彼らは命の瀬戸際に立たされています。

ユニセフは、軍事作戦が拡大する中、大惨事が差し迫っていると警鐘を鳴らしています。避難場所や支援が限られているかほとんど存在しない状況下で戦闘が激化し続けることは、すでに民間人に不釣り合いな被害をもたらしており、子どもが生き延びるために必要な残りのライフラインのすべてを崩壊させつつあります。

特に、家族で唯一生き残った3歳のウィサームちゃんのような子どもたちが危険にさらされています。ウィサームちゃんはガザ市近郊のザイトゥーン地区で暮らしていましたが、真夜中の攻撃により、兄、妊娠中の母親、父親、そして祖父母が命を落としました。彼女自身も脚が切断寸断になるほどの重傷を負い、ガザ市の病院で横たわっています。

ガザ市のような人口密集地域における爆発性兵器の使用は、子どもを含む民間人が命を落とし、けがを負い、住宅や学校、重要な水道システムが破壊されるといった、壊滅的で複合的な被害をもたらします。それは、都市を事実上、居住不可能にする危険性をはらんでいます。

ガザ市では、飢きの発生が確認されており、過去2カ月だけで1万人を超える子どもが急性栄養不良と診断されています。これは衝撃的な数字です。



ガザ市の病院のベッドに横たわる10歳の男の子
戦車の侵入と砲撃の勃発により深刻なけがを負った

© UNICEF/UNI861822/Eleyan

（パレスチナ、2025年8月26日撮影）

●国際社会は今すぐ行動を

国際法で定められていることは明確です。子どもは常に保護されなければならず、彼らが頼りにしているわずかに残されたサービスも同様に守られなければなりません。ユニセフはイスラエルに対し、法的義務を遵守するようあらためて要請するとともに、世界各国のリーダーに対し、さらに深刻な事態が起きるのを防ぐため、今すぐ行動を起こすよう強く促します。

ガザ市における軍事攻撃がさらに激化すれば、子どもの苦しみは指数関数的に増大し、最後の拠り所となる保護さえも奪い去られます。わずか2年足らずで5万人以上の子どもが命を落としたか、負傷したと報告されています。世界が行動を起こすまでに、さらに何人の犠牲が必要なのでしょう。私たちはこれ以上、彼らを見捨て続けるわけにはいきません。

●「ガザ人道危機緊急募金」にご協力ください！

●全国の郵便局（ゆうちょ銀行）窓口からお振込みできます。

振替口座：00190-5-31000

口座名義：公益財団法人 日本ユニセフ協会

*通信欄に「ガザ」と「K1-350」と明記ください。

*窓口でのお振込みは、送金手数料が免除されます。

*寄付は所得税・相続税・法人税の税制上の優遇措置があります。



日本ユニセフ協会
ガザ人道危機緊急募金特設ページ

山口県ユニセフ協会

活動紹介

- 活動の柱のひとつ「ユニセフパネル展」。この夏も県下各地で積極的に開催しました。
- また夏の恒例開催となりつつある「夏休みユニセフ映画上映会」。今年は初のアニメ作品をセレクトしたところ、いつにも増して家族連れでなど、多くの方に足を運んでいただくことができました。次代を担う子どもたちにも世界が抱える問題や課題を知ってもらう・考えてもらう機会が作れたと考えています。

●各地でパネル展を開催しました！

●県内全市町単位での年一回以上を目標に、この夏も県下各地でパネル展を開催しました。

●山口市

7月5日(土)

山口大学吉田キャンパスにて



●防府市

7月7日(月)～7月18日(金)

イルサス防府ロビーにて



●萩市

7月14日(月)～7月23日(水)

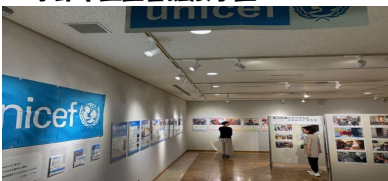
萩市立総合福祉センターロビーにて



●宇部市

8月9日(月)～8月20日(水)

宇部市立図書館展示室にて



●下松市

8月22日(金)～9月1日(月)

下松市役所1階ロビーにて



●山口市

展示継続中です！

8月28日(木)～10月23日(木)

山口市立阿知須図書館にて



●「ユニセフパネル展」に場所をお貸しください！

事務所や学校など、多くの方の目に留まるスペースがあれば、パネル展示に参ります！

＊パネル（世界の子どもの状況・ユニセフの活動を紹介）は、ご希望のスペースやテーマに応じて数種類あります。
場所をお貸しいただくのもユニセフ活動への参加です。お気軽にお声掛けください！

ユニセフパネル展を観てのご感想紹介



●山口市立鴻南中学校で開催のユニセフパネル展によせられた2年生の男子生徒さんからの感想文です。

世界にはまだ食事も自由にとれていない人がいるんだなと思いました。紛争や戦争によって何もしていない人が危険にさらされて、その人たちは自由をも縛られてしまっています。

写真の中だけでも、家や建物が壊されて悲しそうにしている人々が見えるけど、写真におさめられていない実際の現場は、もっと不幸や貧困がひろがっていると思います。他の発展途上国では、医療があまり発達せず、たすけを求めているという国もあります。世界のどこかで裕福にしている国が手をさしのべて、世界のみんなが争いなく結ばれて平和に暮らせば良いんじゃないかなとも思いました。

日本はやっぱり貧困というわけでなく、裕福な方だと思いますが、世界との協力がまだ足りていないと思います。その中でも、日本から世界各国へ派遣されているのが「ユニセフ」のみなさんや「国境なき医師団」で、すくなくらず昔よりは世界と協力し、世界の人々を助けられているはずで。

「ユニセフ」や「国境なき医師団」などの団体を増やして、更に世界の人々を助けられるようにしてほしいです。これからは今の大人ではなく僕らが動く時代なので、積極的に活動を増やしたいです。僕らが楽しく暮らしている裏では貧困に困って生活している人もいて、そんな人達を「ユニセフ」のみなさんが助け、現状を僕たちに伝えています。困りながら生活している人を忘れずにいたいです。

●山口大学七夕祭に出展参加しました！

●山口大学吉田キャンパス7月5日(土)開催

- ・山口大学の学生が主催・運営して開催される「山口大学七夕祭」。
今年もブース出展しました。
- ・若い方にもボランティア参加していただこうと、祭りということもあり、輪投げゲームや 用意した笹に願いを込めた短冊をつけてもらったりしながら勧誘活動を行いました。多くの学生さんにユニセフ活動をお話する機会が持て、お一人ボランティア登録もいただきました。

輪投げを楽しむ学生さん→



●夏休みユニセフ映画上映会を開催しました！

今年も山口県ユニセフ協会がお勧めする優良映画作品の上映会を夏休みに合わせておこないました。
4回目となる今回の作品は「ブレッドウィナー」。事務局で協議を重ね、子どもたちにも鑑賞して欲しいと初めてアニメ作品を上映することにしました。

●山口県立図書館レクチャールーム 8月9日(土)開催



- ・事前に70名を超える方から参加の申し込みをいただきました。
- ・当日急遽参加できない方もありましたが、実参加60名の方に鑑賞いただきました。
- ・夏休みでかつアニメ作品ということもあり、家族連れや中学生グループでの参加もいただきました。
- ・また実際にタリバンの侵攻を目の当たりにした経験をお持ちのアフガニスタンのご家族（現在山口大学講師として来日中）も参加され、もっと多くの方にアフガニスタンの現状を知って欲しいとのコメントをいただきました。



↑・ロビーでは「ユニセフってなあに？」のパネル展示もおこないました。

タリバン政権下のアフガニスタンを舞台に、過酷な日常を生き抜こうとする少女とその家族の姿を描き、第90回アカデミー長編アニメーション賞にノミネートされた社会派アニメ映画。

主人公は11歳の女の子パヴァーヌ。ある日父がタリバンに捕まり一家の暮らしは一変。女性一人の外出はタリバンにより禁止されているため、彼女は髪を切り”少年”になって一家の稼ぎ手（ブレッドウィナー）として町に出る。彼女が目にした新しい世界とは？家族の運命は？



↑・上映会の様子

- ・鑑賞後、多くの方から色々考えさせられる映画だった。との感想をいただきました。

- 当協会では世界の子どもたちのことやユニセフ活動を知っていただくための出前学習会を積極的に行いたいと考えています。
ご希望があれば対象年齢（小学生～大人）、人数、スタイル（講座、ワークショップ等）を問わずボランティア講師が参りますのでお気軽に県協会にお声掛けください！

●「ユニセフパネル展」開催します！

●柳井市

・場所：柳井市立図書館

・期間：10月16日(木)～10月30日(木)15:00まで

●平生町

・場所：平生町まち・むら交流C

・期間：10月28日(火)～11月12日(水)15:00まで

●各地で開催のイベントにブース出展します！



●山口国際交流フェスタ

- ・場所：やまぐちきらら博記念公園 森のステージ周辺
- ・日時：10月25日(土)10:00～16:00
- ・「山口国際交流フェスタ」は、「日本人と外国人が一緒に楽しみ、互いを知り、つながる」をコンセプトに県が主催するイベント。
「ゆめ花マルシェ」と同時開催です！

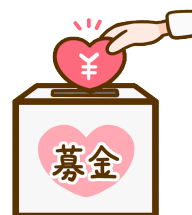
●柳井まつり

- ・場所：柳井市バタフライアリーナ
- ・日時：11月23日(日)10:00～16:00
- ・柳井市主催の市民みんなで作るイベント
ユニセフ県協会は装い新たなバタフライアリーナ内にブース出展します。

●ユニセフ街頭募金「ハンド・イン・ハンド」を県内各地でおこないます！

●ハンド・イン・ハンドは下記の場所・日時を予定しています。

地 域	日・時	会 場
岩 国	12月20日(土) 10:00～11:30	フレスタモールカジル岩国
柳 井	11月23日(土) 9:00～15:00	柳井バタフライアリーナ内
周 南	12月 7日(日) 10:00～11:30	コープこととくやま店
山 口	11月29日(土) 10:00～11:30	コープこととくすみ店
萩	12月 6日(土) 10:00～11:30	JAふれあいらんど萩
下 関	12月 6日(土) 14:00～15:30	コープことと新下関店
宇 部	12月13日(土) 10:00～11:30	コープことと宇部店
山陽小野田	12月19日(金) 14:00～16:00	おのだサンパーク



●募金へのご協力、よろしくお願いします！ また街頭での募金呼びかけにボランティア参加いただける方も募集中！

*ボランティア参加いただける方は、下記山口県ユニセフ協会へご連絡ください。

山口県ユニセフ協会

〒753-0083
山口市後河原210番地
TEL083-902-2266
FAX083-928-5416
E-mail: info@unicef-yamaguchi.jp
URL: https://www.unicef-yamaguchi.jp

県協会地図



ボランティア登録、資料請求、その他お問い合わせ等は、事務局までご連絡ください。
また、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。
受付日：月・火・水・木・金
受付時間：10:00～16:00
山口県教育会館の裏になります。